

第22回全国計量士大会近く開催

2024年3月29日(金) 仙台国際ホテルにて



計測と科学
毎週日曜日発行
日本計量新報社
東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071
https://www.keiryu-keisoku.co.jp/
購読料年間 27,500円(消費税込み)



第21回全国計量士大会のもよう。

定量計量専用機
Pack NAVI
速くハカル、
楽にツメル

Yamato
大和製衡株式会社 tel:078-918-6577
http://www.yamato-scale.co.jp/

3460・3461
号を合併号とし、3月
10日付で発行します。

開催概要

◇日時：2024年3月29日(金) 13:30~18:40
◇会場：仙台国際ホテル
〒980-0021宮城県仙台市青葉区中央4-6-1
TEL:022-2268-1111

本大会のメインテーマは「計量業務の効率化と拡大」である。

【大会プログラム】

■開会：13:30~

■主催者挨拶：(一社)日本計量振興協会会長鍋島孝敏氏

■来賓挨拶：経済産業省計量行政室室長仁科孝幸氏

■状況報告：(一社)日本計量振興協会の計量士関係事業の取り組み状況「専務理事宮沢敬治氏

意見交換

○メインテーマ「計量業務の効率化と拡大」

コーディネーター：(一社)計量計測技術センター主幹堀田圭一氏

○発表者・意見交換

(一)「業務の効率化に向けて」計量システムの活用と課題」

(二)「宮城県計量協会計量士水上天輔氏

(三)「国際規格を活かした「計量管理」の取り組み」

(一社)茨城県計量協会計量士根田和朗氏(有限会社三協インターナショナル生産部部长)

(三)「指定検定機関と計量士の役割」東京計量士会計量士山本浩之氏(日本自動車検定株式会社代表取締役)

■懇親会：17:00~18:40

概要詳細：http://www.nikkeishin.or.jp/topics/2024-keiryoushinkai_22.pdf

TANITA デジタルスケール TL-280
見やすいバックライト付大型表示
¥33,000(税抜)

今週の主な記事

- 第22回全国計量士大会告知 ①面
計量計測関連団体2024年賞詞交歓会開催 ②面
産総研NMIJ2023年度成果発表会 ③面
計量史をさぐる会2023大阪(その6) ④面
千葉県計量協会・計量管理部会創立60周年記念行事 ⑤面
令和6年能登半島地震「その3」 ⑥面
【寄稿】或る計測技術者外伝(一)矢野耕也 ⑦面
東洋計器感震遮断通報を506件受信/社説 ⑧面
スーパーマーケット・トレードショー2024 ⑨面

SHIMADZU
Excellence in Science

上皿天びん
UniBloc Performance Balances
UPシリーズ

クラス最速の応答性能 はかりとり作業の効率を大幅にアップ

UPシリーズ24モデル：最小読取り0.1g~0.001g

1 はかりとり作業性向上

微量計量(最小表示値の10倍相当)の表示反応時間を約1秒に短縮

2 優れた耐久性

耐久性に優れたUni Blocセンサの採用により故障によるダウンタイムを低減
耐久試験1000万回クリア(計量法試験基準の100倍)

3 作業性を高める除電器

イオナイザSTABLO-AP(オプション)で静電気による影響を排除し
信頼性の高い計量を実現

4 PLCとの動作実績

国内主要PLCメーカー製品で動作実績あり



STABLO-AP

株式会社 島津製作所 分析計測事業部

UPシリーズの特徴をわかりやすく動画で解説

https://www.an.shimadzu.co.jp/products/balances/electronic-balances/up-series/

